

和泉市・和泉商工会議所と包括連携協定を締結

大阪府立産業技術総合研究所（以下「産技研」）、和泉市（以下「市」）及び和泉商工会議所の三者は、強固な連携による産業の振興および地域社会の更なる発展を目的として、平成25年5月22日（水）に包括連携協定を締結しました。

産技研としましては、平成24年4月1日に独立行政法人化して以降、東大阪市及び堺市に次ぐ3つ目の自治体と協定を締結したことになります。商工会議所との三者協定は初めてです。



（産業振興プラザにて、調印式の様子）

連携の締結による具体的な事業内容は、以下のとおりです。

1. 産業振興パートナー事業

- ① 産技研および市が、企業と交流を深め、技術課題を解決します。
- ② 産業界と行政を、商工会議所がつなぎます。

2. 人材育成、研究・開発支援事業

市は、市内企業が産技研を利用し特定の事業を実施する場合、補助金の交付により、産技研の利用を促進します。

3. ビジネス交流会事業

三者は、市内中小事業者等を対象に、新たな分野への進出、販路開拓につなげます。

4. 科学ふれあい体験事業

市および産技研は、府民開放事業や和泉市文化ふれあい体験事業等により、産業科学技術の市民理解と小・中学生の科学技術への興味を引き出します。